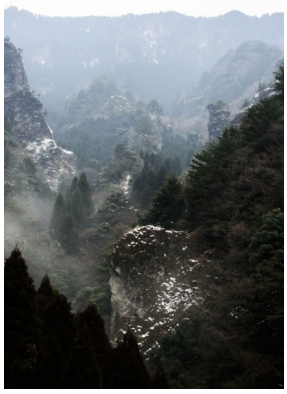


北九州テクノサポート通信

Kitakyushu Techno-Support

北部九州地域の産業発展に貢献する

NPO法人　北九州テクノサポート
〒804-0003北九州市戸畑区中原新町2番1号
TEL:093－873－1453　FAX:093－873－1453
E-Mail:npo-kts@npo-kts.org.jp　URL:http://www.npo-kts.org/

Vol.26
平成28年 冬号

新　年　の　ご　挨　拶

NPO法人 北九州テクノサポート　会長　石川　浩

新年明けましておめでとうございます。

皆様には気持ちを新たに2016年の年明けを迎えられたことと存じます。

NPO法人北九州テクノサポートは中小企業の皆様をはじめ、九州経済産業局、福岡県、北九州市、(公財)北九州産業学術推進機構、北九州商工会議所、等々多くの関係団体、および大学、高専、等々の皆様のご支援の下、これまで積み上げてきました活動実績をベースとして今年も中小企業の皆様にどのようにお役に立つことができるのかを常に考え支援活動を企画・展開すると共に、従来の枠を超えて更に活動の場を広げていきたいと考えております。

昨年、10月に「福岡県中小企業振興条例」が制定され、基本理念、基本的施策が示されまして、その推進に当たって「関係諸機関の緊密な連携の必要性」が示されております。我々の活動も正に「緊密な連携」が求められており、本年は、会員同士はもとより大学等及び研究機関、中小企業支援団体等々、関係諸機関とのより一層の「連携」を念頭にした活動を展開していきたいと考えます。

我々の会員は現在67名で、昨年6名の新入会者があり、その殆どが60歳台以下で、しかも自らコンサルタント会社を立上げて企業の経営革新に携わってきた方々です。会員相互間の連携を更に強化して会員の持てる資質・能力・経験をフルに活用して支援活動を従来の枠にこだわらず幅広い分野に展開したいと思います。

これまでの、新技術開発・新製品開発に結び付く産学連携支援、販路開拓・拡大支援、中小企業のビジネスマッチング・販促支援、環境経営や環境技術の開発・導入支援、ISO認証支援、エコアクション21の普及　等　は勿論のこと、それらに加えて支援活動範囲を広げ、経営体質の改善支援・経営革新へ前向きに展開して、北九州地域の“ものづくりの街”の特性を生かし“知恵の時代”に相応しい「未来型産業都市」を目指した活動を模索し展開して、北九州地域の産業振興とまちづくりへ微力ながら貢献していきたいと念願しています。

会員はシニア世代が殆どですが仕事への情熱年齢はまだまだ若く、前向きで且つ好奇心旺盛な活動的な面々です。関係諸機関の皆様のご厚情に深く感謝を申し上げると共に、本年もよろしくお願い申し上げます。

Topics.1　新規事業の紹介

ISOマネジメントシステム規格の改正に伴うコンサルティング活動

ISO/EA21支援Gr長　松尾 民憲

ISO9001/ISO14001規格改正への支援

現在、現行規格ISO9001:2008年版及び／ISO14001:2004年版で活動されている登録企業の皆さまは、規格が発行されてから3年以内に現行運用されているシステムを見直し、2015年度版での認証審査を受審する必要があります。

国内での改訂規格の状況は、平成27年11月20日にJIS Q 9001、JIS Q 14001ともに発行されました。

ISO2015年版改正セミナー

■改訂の主旨

今回の改訂の主旨は、企業の事業活動とISO活動との乖離をなくすことを目指し、事業活動を推進していく上でISOを上手く取り組んで企業の意図する成果を上げていくことにあります。このことは、企業がまさに日常の事業活動の中で日々直面している課題とその解決を図っていくことに他なりません。

■支援活動の展開と期待できる成果

対象企業さまの支援活動として、ISO/EA21支援Grでは、企業の現行システム運用を前提として新たに2015年版の要求事項に事業活動を合せたり、あるいはISOの要求事項のために新たな作業をするということではなく、企業の日常的な事業活動と一体化したマネジメントシステムを構築する支援をします。このことにより品質／環境マネジメントシステムを運用する企業の皆さまが、経営責任者主導のもとに、他の事業上の優先事項と整合させながら、内部・外部のリスクに効果的に取り組むことが可能になることを成果として期待することにあります。

■今後の支援活動

当支援Grでは、支援活動を有効にするため企業さまの専門性(製造業・建築業・サービス業‥etc)について、更に認識を高めるため3ヶ月毎に定期的な勉強会を開催し、人材育成に努力しています。

又、支援希望の企業さまにはご希望の形態(個別・集合)に沿った規格改訂対応の支援を致します。

是非、この機会にKTS協力企業、及び会員の皆様には、この改訂の主旨をご理解いただきたいと祈念するところです。

謹賀新年　　平成二十八年　正月　理事一同

会　　長　石川　浩
事務局長　小林敏郎
副会長　重藤將美、藤原利久、山本倖暉
理　　事　影山隆雄、松隈　齊、藤原成種、松尾民憲
堤　増美、石井　剛、藤崎正昭、江副 綏人
沖　宏治、吉田　剛
監　　事　小野晃一、磯村福義

【平成28年度　理事一同】

新年の挨拶

平成28年　新年の挨拶　　北九州市長　北橋　健治

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、官営八幡製鐵所関連施設が世界文化遺産に登録され、北九州市は「世界遺産のある街」になりました。また、「TGC北九州2015」（東京ガールズコレクション）を初開催するなど、国内外の注目を集めた一年でした。
今年は、「元気発進！北九州」プランや「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、本市のポテンシャルを活かした産業振興を推進し、女性や若者からアクティブシニアまで、あらゆる年代の方々が活躍し、人を呼び込む魅力あるまちづくりを進めます。

まず、東九州自動車道開通（北九州―宮崎間）の好機を捉えた北九州空港の物流拠点化や、次世代自動車産業、ロボット産業、環境・エネルギー産業などのリーディング産業の振興、小規模・中小企業支援の拡充など、「北九州市新成長戦略」を着実に推進し、地域経済活性化、雇用の創出につなげます。

次に、女性や若者の定着を促す魅力的なまちづくりとして、女性の就業や子育てなどをワンストップで支援するセンターの設置や、NPO法人の調査で4年連続政令市トップの評価を受けている子育て環境の更なる充実を図ります。また、「映画の街・北九州」の発信やポップカルチャーの振興により、街のにぎわいを創出するとともに、「文化芸術の街・北九州」ならではの取組として、若者や子どもが優れた文化芸術と出会える場を創造します。これに加え、学生の地元就職の促進や、北九州市版CCRCモデル事業の実施により、本市への定住・移住の促進にも取り組みます。

更に、誰もが住みなれた地域で安心して暮らしていくことができるよう「第四次北九州市高齢者支援計画」を推進し、また、「北九州市安全・安心条例」の理念のもと、日本トップクラスの安全・安心なまちづくりを目指します。

5月には伊勢志摩サミットにあわせて、九州で唯一の「G7北九州エネルギー大臣会合」が開催されます。市民一丸となり万全のおもてなしで会合を成功に導き、本市の魅力を国内外に発信しましょう。

新春放談　北九州の新年を語る

■株式会社 安川電機　代表取締役会長兼社長 津田　純嗣

謹んで新年のお喜びを申し上げます。

私ども安川電機にとりましては、創立101年目の年が明けました。

昨年は創立100周年を記念しまして、社内外含めたくさんのイベントを行いました。特に6月にオープンいたしました「安川電機みらい館」は予想を遥かに上回るペースで、11月には来場者1万人を達成することが出来ました。これもひとえに北九州テクノサポート会員の皆様をはじめ、地域の皆様の暖かいご支援の賜物でございます。心より感謝申しあげます。

さて、当社では昨年、長期経営計画「2025年ビジョン」を発表しました。その中では、「コア技術の進化とオープンイノベーションの融合により、社会に対し新たな価値を提供する」ことを目的として、さまざまな戦略を立てています。サーボ、ロボット、インバータといった既存コア事業で世界一を追求しながら、医療・福祉市場など新しい分野へも挑戦していきます。昨年末に「国家戦略特区」として北九州市が選ばれ、介護ロボットの実用化の後押しが進んでいます。北九州市は全国的にみても、高齢化が進んでいる地域です。医療・福祉市場への進出により、少しでも北九州市へ貢献できればと存じます。

そして、今後も地域との連携を深めながら、ここ北九州 黒崎の本社「ロボット村」より全国・世界へと次の100周年への一歩を進めてまいります。

最後になりましたが、北九州テクノサポート会員の皆様にとりまして、2016年が飛躍の年になることを心より祈念いたします。

■新日鐵住金株式会社　八幡製鐵所　所長　佐藤直樹

新年あけましておめでとうございます。

世界経済は、米国は引き続き堅調を維持し、欧州は緩やかな回復を続けておりますが、中国経済の減速により、ASEANをはじめとする新興国経済には停滞感が見られるなど、先行き不透明感が増しています。日本経済についても、個人消費は総じて底堅いものの、経済の回復基調は緩やかなものに留まっています。

昨年の世界の鉄鋼需要は、リーマンショック直後の2009年以来初めて、僅かながら前年比マイナスの15.1億トンになると予測されており、2016年もほぼ同水準を維持するものと見込まれています。他方、供給面では、中国鉄鋼メーカーの生産調整の遅れや新規設備の立ち上げなどが続いており、これによる需給ギャップの拡大が、主原料価格の低下と相俟って、国際市況の下落を引き起こしている状況です。

以上のように、鉄鋼業を取り巻く市況環境は必ずしも良いとは言えませんが、我々は中期経営計画で掲げた「総合力世界No.1の鉄鋼メーカー」の実現に向けて、コスト改善や商品力の強化など着々と歩みを進めていきます。過去、我々はこのような環境変化の波を受けるたび、技術と知恵を結集し、弱点を克服し、強みをより一層伸ばすことによって、世界で戦う力を身につけてきました。

悲観的になりすぎることなく、足場をしっかりと固め、今回もこの難局を乗り越えていきます。

最後になりますが、今後も地域の皆様に信頼される製鐵所であることをお約束するとともに、北九州テクノサポート会員の皆様には、本年も変わらぬご指導・ご支援をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

＜製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中＞

NPO-KTS通信Vol.26広告1-2

TAIKO 大光炉材株式会社 REFRACTORIES CO.,LTD.

経営理念【社是】
私たちは、国家社会を支える重要な仕事をもつことを誇りとし、きびしい自己反省とたゆまぬ創造開発によって会社の発展と人間幸福の実現に努力します。

大光炉材は、ユーザーニーズへの迅速・確実なレスポンスをモットーに、独自の技術開発力を武器にダイナミックな展開をしています。

大光炉材株式会社

本 社：〒804-0054 北九州市戸畑区牧山新町1-1
TEL:　093-871-1631（代）　FAX:093-883-2151
http://www.taiko-ref.com

福祉・医療器具のリーディングカンパニー
ARIZONO
株式会社 有薗製作所

当社は、"人生にやさしい" 福祉・医療器具の総合メーカーです！

■当社は、障害児・者及び高齢者の必要とする義肢装具サービスの提供します。

代表取締役　有 薗　央

〒805-8538　北九州市八幡東区東田1-7-5
TEL:(093) 661-1010/FAX:(093) 661-1670
http://www.arizono.co.jp/

新春随想

平成28年　新春随想　公益財団法人北九州産業学術推進機構 理事長　國武　豊喜

新年明けましておめでとうございます。

北九州テクノサポートの会員の皆様には、日頃から公益財団法人北九州産業学術推進機構（FAIS）の事業に対しご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、FAISはこれまで地域企業の技術開発とその事業化の支援に加え、中小企業支援センターを中心にした経営力強化の支援に取り組んでいます。

本年も、販路開拓を目的とした大手企業との商談会などビジネスマッチングの場の提供、地域企業の優れた製品・技術の開発と販売促進の支援、きめ細かな創業支援など、北九州市のまち・ひと・しごと創生総合戦略の大きな柱である「北九州市にしごとをつくり、安心して働けるようにする」ための取り組みを強めていきたいと考えています。

FAISは多くのものづくり企業が存在する北九州市の産業支援機関として、地域企業、特に中小企業と大学との連携を推進する役割を担っていますが、最近ではインダストリー4.0など次世代のものづくりシステムが急速に進んでおり、こうした情報通信技術の動きや産業の新しい姿を踏まえつつ、産学連携をさらに進めていく必要があると考えています。

FAISが目指す産学連携を進めていくためには、豊富な専門知識・技術を活かし、地域中小企業の技術力強化の支援に取り組んでおられる皆様のご協力が必要です。皆様にはさらなるお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。最後になりますが、北九州テクノサポートの会員の皆様にとりまして、本年がよき年となりますことを心からお祈り申し上げます。

新春放談　北九州の新年を語る

■日産車体九州株式会社　常務取締役 工場長　羽田野 渡

新年あけましておめでとうございます。

日産車体九州は、日産グループ国内最新鋭工場として2010年からここ九州の地で車両生産を開始し6年となります。　当初の厳しい為替環境から円高是正の局面となり、お陰様で毎年順調に生産台数を伸ばすことが出来ております。これもひとえに、この九州の地の極めて優秀なモノづくりの土壌と、この地域の強みである産学官や各種組織・団体の方々の強力なご支援の賜物であると考えます。これは、関東圏で永く生産活動を行ってきた弊社が九州圏へ参りました大きな理由の一つであり、改めて感謝申し上げます。その他の理由としては、主に物流面での利点、つまり東アジア自動車産業地帯の中心であることと、更には優秀な人材の確保があります。物流面で言えば、最近の九州地区の自動車関連企業の規模拡大と近隣諸国含めた生産・市場規模から、この地の将来の可能性は非常に大きなものがあると感じています。しかし人材確保の面では、少子化の影響もあり特に製造現場において弊社だけでなく各社ともに人材の確保にご苦労されているのではないかと思います。九州だけの問題ではありませんが、人材に関しては女性の更なる活躍等の取り組みが必要と痛感しております。

最後になりますが私どもは日本のモノづくりに貢献したいと常に考えています。その為敢えて地産地消ではなく、この九州の地より全世界に向け多くの輸出車を生産しております。日本からの輸出と言うビジネスが将来にわたって持続できるように、品質・コスト・納期の総合力で世界のベンチマークを目指しています。今後とも北九州テクノサポートの皆様はじめ、地域の皆様のご指導、ご支援を宜しくお願い致します。

■西日本産業貿易コンベンション協会 専務理事 古賀 敬三

新年明けましておめでとうございます。

西日本産業貿易コンベンション協会が主催しております中小企業テクノフェアin九州を通し大変お世話になっているNPO法人北九州テクノサポートの皆様に新年のご挨拶をさせて頂きたいと存じます。

当協会は、今年で設立39年目を迎え、内外の工業製品の展示紹介を通じて西日本地域の産業の高度化と貿易の振興に資することをひとつの目的として活動いたしております。昨年は、その目的に向けて更なる発展を図るべく、韓国・釜山コンベンションセンター（BEXCO）と協力協定（MOU）を締結しました。これにより、主催事業の国際相互出展の拡大、人材交流等々へ展開する計画でございます。

今年は、グローバル化という視点で、TPPに伴い、中小企業の海外進出支援策を多く盛り込んだ政府の方向性が示され、益々海外との交流が拡大されるものとが予想されます。この北九州を拠点にして、グローバルに展開する企業の一助となるよう、尽力を致したいと存じます。一方、ものづくりに視点を移すと、昨年ロケット部品を扱う中小企業の奮闘を描いたドラマが好評を得ておりましたが、リスクへの挑戦と夢が無くては、新たなビジネスチャンスをものにすることは難しいことに加え、外から来るリスクに対しても、十分な備えと対応力がある企業が、その価値を向上させることができると感じております。

昨年は、中小企業テクノフェアin九州出展企業様からも北九州テクノサポートの皆様への感謝の言葉を多く頂きました。中小企業テクノフェアin九州を通して、挑戦する中小企業の持っておられる技術を“目利き”の力で2016年もご支援を賜りたく、心よりお願いを申し上げます。

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

＜製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中＞

NPO-KTS通信Vol.26広告3-4

カースル株式会社
家庭用・業務用フィルター

福岡県での一貫した生産管理で安心の品質をお届けします
家庭用・業務用フィルター製造販売
注意：「エアコン室外機まもるくん」は中国製となります。
URL:http://www.casle.co.jp

■特殊フィルターの特性試験
平成26年3月に、ペッタリーナの集塵試験を一般財団法人カケンテストセンターに依頼したところ、PM0.1（0.1マイクロメートル）の超微小粒子の捕集効率が75.5%という試験結果が得られました。

代表取締役
渡 邊 健 司
Kenji Watanabe
〒800-0115
北九州市門司区新門司1丁目9-6
TEL:093-481-1212

PM2.5粒子状物質も捕集する
☑ペッタリーナ フィルター
http://www.casle.co.jp/campaign/pm01.html

限りある資源を未来に　地球環境に貢献
株式会社コーセイジャパン
エコアクション21
認証・登録番号
0008225
産官共同開発

本製品は福岡県ものづくり補助金（平成26年度）を活用し、福岡県工業技術センター機械電子研究所と共同開発しました。
熱流体解析および温度測定により、放熱性能が高く、低コスト化が可能なヒートシンク形状の最適設計を行いました。
また光学シミュレーションにより、所望の　照度・配光特性を実現するリフレクタの最適形状設計を行い、照明特性測定により有効性を検証しました。
＊低コスト等の結果、回収年は従来の約1.5分の一に向上が可能です。

（新商品）
低コスト高効率LED照明

実用新案・意匠登録済

〒800-0313　福岡県京都郡苅田町磯浜町1丁目16-9
TEL：093-436-6136　FAX：093-436-6141
http://www.kosei-japan.com/

新春随想

平成28年 の新春随想　福岡県　商工部　中小企業技術振興課長　井本　誠二

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春をお迎えのことと存じます。

NPO法人北九州テクノサポートにおかれましては、平素から本県産業の振興に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年、県では、中小企業の振興を総合的、計画的に推進するため「中小企業振興条例」を制定し、10月16日に公布、施行したところです。

今後は、条例の基本的施策に掲げられている、人材の育成・確保、技術高度化の促進、新たな商品開発の促進、アジアをはじめとする海外展開の促進などについて基本計画を策定し、本県ものづくり産業の振興を支えている中小企業の皆様をしっかりと支援してまいります。

本県中小企業を取り巻く環境は、ものづくり人材の不足、国内市場の縮小、グローバル競争の激化など厳しい状況にあります。

県としましては、高効率生産や高付加価値の技術・製品開発への取り組み、海外展開などのグローバル戦略などを一層進めていただくため、技術の高度化や新技術・新製品開発、ものづくり人材の育成、知的財産戦略などの支援施策に、これまで以上に力を入れてまいります。

また、これらの施策を推進していくには、産学官の力を結集した取り組みが必要となります。

そのため、県内中小企業の皆様と、産業支援機関、業界団体、大学等の教育・研究機関及び行政の連携を強化し、本県ものづくり産業の振興を一体となって推進していくための体制づくりについて検討を進めたいと考えております。皆様の御指導・御支援をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、今年1年が皆様にとりまして、幸多く、大きく飛躍する年になりますことを心からお祈り申し上げます。

新春放談　北九州の新年を語る

■九州工業大学　　学 長　松永 守央

新年明けましておめでとうございます。

北九州市と周辺地域にとって大転換が予想される年です。環境未来都市やスマートコミュニティなどの実績に加えて、海外水ビジネスやリノベーションなど、北九州の地は様々な機能を発信する都市として知名度を高めています。しかし、肝心の地域経済がアベノミクスの目標レベルに到達したとは言えず、高齢化と人手不足という矛盾した難問にも直面しています。

日本列島改造論のような全国的構想を許さない財政の下では、地域は自らの計画と努力で創生することが必要です。グローバル化時代の産業構造の中では、次の社会の手本となる八ヶ岳構造の社会を実現する地域を目指すことが大切です。昨年末にはやや嬉しいニュースが入りました。北九州市などが提案していたリサーチ・コンプレックスがFS拠点の一つとして採択されました。人工知能を活用したスマートロボティクスの研究開発・実証拠点構想は、21世紀の社会構造を提案できる新構想と位置付けられます。この構想を北九州の地から世界に発信するためには、大学が知恵を出し、生活、モノづくりやビジネスに対して産業界が実証する動きや、新規ビジネスの旗手となるベンチャーや中小・中堅企業への行政の支援が欠かせません。

TPPのような世界経済の大変革やテロ活動との対峙は、新たな世界の創出への難産の過渡的ではないでしょうか。このような情勢下で北九州を世界から注目される存在に高めるには、産官学が知恵を結集して新しい時代に相応しい地域の在り方を実証しなければなりません。NPO法人北九州テクノサポートの皆様には、このような観点からの人材育成を含めた多様な活動をお願い致します。

■北九州市立大学　　副学長　梶原 昭博

新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返るとグローバル化の急速な進行によって，価値観の多様化が一層拡大すると同時にあらゆるものが絶え間なく、そして劇的に変化し、ギリシャ危機やEUの大量難民流入問題，南シナ海問題，大企業のコンプライアンス違反、安保関連法案の成立など慌しく混沌とした1年でした。

一方，大学を取り巻く環境も大きく変化し、日本経済再生に向けた産学連携の強化や科学技術イノベーションが強く求められ、18歳人口が減少し始める「2018年問題」とともに本格的な大学の淘汰時代が始まりました。また労働人口が減少している地方の国公立大学では地域課題を解決する人材を育成するだけでなく、地元への定着や雇用創出も期待されています。

近年、技術開発の進展がかなり速くなっています。デジタル化の急速な発展に伴い、これまでできなかったことが可能になり、例えば米国IT企業のグーグルによる自動運転技術でのデジタル化イノベーションのように産業構造にも大きな変化を引き起こそうとしています。そこでこのような変化と競争を勝ち抜くために本学では、2015年10月に産学連携を推進するために開設した環境技術研究所の組織を見直し、研究開発の高度化をさらに推進し、社会の要請に応えられるような体制に移行しました。これまでの環境技術や災害対策技術に加えて、ロボット技術や次世代の医薬品の研究開発にも重点的に取り組みます。以上のように今年も地域社会発展に貢献できる高度産業人材育成と地元産業発展に向けて取り組んで参りたいと願っています。引き続き、NPO法人北九州テクノサポートの皆様のご協力とご支援を宜しくお願い申し上げます。

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

＜製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中＞

NPO-KTS通信Vol.26広告5-6

株式会社ニシイ
福岡市博多区東比恵３丁目４番６号
電　話：092-415-4518
メール：mail@nishii.co.jp

千草ホテル
Chigusa Hotel
北九州市八幡東区西本町1-1-1
TEL093-671-1131
http://www.chigusa.co.jp

Topics.2　福岡ものづくりアドバイザーの活用企業拡大に向けて

産学連携支援Gr長　影山 隆雄

「福岡ものづくり産業振興会議」は、産業界を中心に産学官が一体となって県内中小企業のものづくり技術・技能の向上への取組みを強力に推進する中核的組織として平成16年7月に設立されました。

その基幹事業として技術的な課題を抱える企業の生産現場に高度技術・技能者「福岡ものづくりアドバイザー」を派遣し、企業の技術力向上と若手技術者の育成を図っています。平成23年度からはそれまでの現場技能を主体とした支援から幅を広げ、新製品開発や省エネルギー対策、生産性向上のためのロボット導入等についての支援も追加するように見直しが行われました。これに伴い15名のアドバイザーのうち北九州テクノサポートの会員11名が占めるようになり各専門分野で支援活動を行っています。

福岡ものづくり産業振興会議事務局によれば、昨年度は、年間約14社に延べ40回前後のアドバイザー派遣を行っており、北九州テクノサポート会員のアドバイザーの主な支援実績は、

◆金属加工企業に対する、専門的知識を活用した装置の国産化開発支援
◆企業に対する、産業用ロボット導入の技術支援
◆家庭用品製造企業に対する、業務用新製品の開発支援

などですが、その有用性が極めて高いことから活用企業のリピート率が高まっていました。

今年度からは、福岡ものづくりアドバイザー事業を新たに利用する企業を優先して活用企業の拡大を図っています。アドバイザーの詳細は、福岡ものづくり産業振興会議のホームページに掲載されていますので次のURLをご参照ください。

URL：http://www.fukukiren-monodzukuri.jp/mono-zigyo.html

北九州テクノサポート会員のアドバイザーは、企業の競争力強化につながる支援のため、これからも専門分野の研鑽に努めて参ります。

10周年を迎えたエコアクション21地域事務局福岡

■エコアクション21地域事務局福岡の活動状況

エコアクション21地域事務局福岡 事務局長　藤原成種

エコアクション21は発足以来10周年を迎え、次のようにいろいろの行事が行われています。

① エコアクション21ガイドライン2009年版の改定を環境省が着手されました。

② 第10回全国大会が中央事務局主催により横浜市で行われました。過去最高の600人を超える審査人および地域事務局員（当地域事務局から2名）が参加し活況を呈しました。

③ 10周年記念事業として、10年以上の長年にわたりエコアクション21に取り組んでこられた全事業者に対し、中央事務局から感謝状と記念品とが贈呈されました。当地域事務局扱い事業者16社が贈呈対象となりました。

④ 普及活動の一環として、自治体イニシアティブ・プログラム（北九州市実践講座・福岡県集合コンサルティング）を実施し、15事業者様が参加され、目下環境経営システムづくりに熱心に取り組まれています。

⑤ 認証取得事業者に対するフォローアップセミナーを北九州市で主催、福岡市、佐賀県、山口県及び大分県では共催し、相互研修・交流に成果をあげました。

⑥ 北九州市長感謝状授与制度は5年目を迎え、今年度は（株）志道工務店及び（株）西部ビル管理の2社が、「環境にやさしい取り組みを行い成果をあげている事業者」として、テクノフェア展会場で感謝状及び記念品とが授与されました。

【北九州市長感謝状授与】

⑦ 認証・登録事業者は全国でおよそ7，600社となり、当地域事務局福岡では250数社を御世話しています。

地球環境保全のためには、中小企業の皆様がエコアクション21の活動に参加され、温室効果ガスの排出量削減等に取り組まれることが今後ますます不可欠となってきています。

一社でも多くエコアクション21の認証を取得されますようお願いいたします。

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員の広報コーナー

＜製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中＞

NPO-KTS通信Vol.26広告7-8

すなおに謙虚に無限の未来をひらいていこう

株式会社 豊洋製作所

エコアクション21 0000156　JAB CM007　ISO 9001 12QR-1642

水栓金具部品

医療機器部品

水栓金具部品及び医療機器部品の開発・製造にISOマネジメントシステムを適用した仕組みを実践し、環境改善にエコアクション21を運用・活用

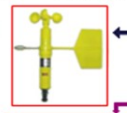
◆代表者　取締役社長　小河原　悟
◆本社・工場：　福岡県京都郡苅田町鳥越町1－44
TEL　093－436－5200
FAX　093－436－5207
http//www.hoyo-s.co.jp

System & Meteorology

シスメット株式会社
気象庁予報業務許可 第51号

感動を創造する
気象予報会社です。

私たちの仕事は、地球と真正面から向き合う仕事。
最新のテクノロジーと豊富な経験が必要。
私たちシスメット株式会社はそのどちらも欠かすことなく
気象に関する皆さまのあらゆるニーズに応えていきます。


風向風速発信器
・風車型と比較して小型・軽量風向風速発信器
・設置が簡単で低コスト
・いつでも何処でも観測データが閲覧可能

警報装置
・従来品と異なり表示内容を任意に表現可能
・設置が簡単で低コスト
・防災に関わる気象情報を瞬時に表示可能

商号　シスメット株式会社
所在地　〒802-0979
北九州市小倉南区徳力新町2丁目8番11号
TEL:(093)965-1033　FAX:(093)965-1055
URL:http://www.sysmet.co.jp/

Topics.3　中小企業テクノフェアin九州2015ビジネスマッチングの成果

■中小企業テクノフェアin九州2015

販路開拓ビジネス支援Gr長　藤原　利久

（公財）西日本産業貿易コンベンション協会（以下協会という）のテクノフェアのビジネスマッチング（以下BMという）支援は今年で7年連続であり、協会および出展企業から共に期待されている。協会からは常にご配慮を賜り感謝いっぱいである。7年前の出展企業30社程度が今年は最高の63社にもなり、協会の営業努力は勿論であるが、KTSも成果の一端に貢献していると考える。今年は新人2名を含むコーディネーター16名で対応した。

展示会場風景

今年の特長は初めての試みとしてインテック大阪の中小企業フェアへKTSのコーディネーター 3名が北九州での出展誘致のために参加し、3社を誘致した。誘致した名古屋の企業はKTSのBM支援に対し大変感謝され、来年も参加すると約束を頂いた。更に、出展企業の「売り」を理解するのがコーディネーターの重要な役目であるが、KTSが昨年から始めた出展企業の製品説明会が成果を見た。今年は2 回目を実施し、昨年同様の4回16社が参加した。コーディネーター参加率は66% が75%に向上し、成果はあった。

その結果、BM支援の実績は訪問企業152社（昨年134社）、来場企業138社（昨年106社）と過去最高であったが、面談商談・見積・成立は436件・13件・1件（昨年291件・16件・5件）となった。面談商談件数は最高であったが、見積・成立件数が物足りない。

KTS BM支援コーディネーター

また、協会の最終アンケートによる出展企業の評価のうちBM支援の有効性は46%（昨年は63%と最高）、全てを含むテクノフェア総合評価が64.9%（同76.3%）と低かったのは大きな課題である。

これは会場変更でエコテクノとテクノフェア全体の来場者が15%減った（33.4千人→28.4千人）ことが大きい。KTSでは、BM活動期間が会場の事情で2週間短かったためBMの質が十分でなかったことや個人差のバラツキが昨年より大きくなったことが関係していると思われる。KTSコーディネーターによる初めて行った顧客重視のアンケートでは「出展企業・来場者・KTSともに課題がある」という意見があった。来年は出展社アンケートも活用し協会と共に「BM支援の改革検討会」を行いたい。

■KTSの「ものづくり企業」支援実績例　―企業の困りごとの「駆け込み寺」としてご利用ください！―

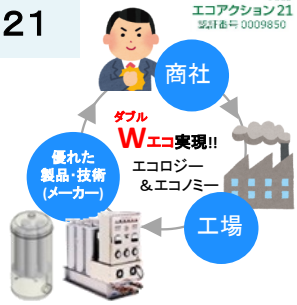
1.「ものづくり」公的資金の活用と応募支援　2.「テクノフェア」等ビジネス・マッチング支援　3.「大学・高専インターンシップ」受入企業開拓
4.「福岡ものづくりアドバイザー事業」の支援　5.「ものづくり企業」等の技術・開発・改善提案

【経験豊かな専門家が工場の問題解決のお手伝いを致します】
株式会社 エステック21

工場の環境負荷低減（エコロジー）や、トータルコストダウン（エコノミー）を提案します。（例：潤滑、ミスト等）

〒811-4343
福岡県遠賀郡遠賀町田園3-2-27
TEL＆FAX：093-293-6431
URL：http://www.s-tech21.biz/
E-mail：info@s-tech21.biz

エコアクション21
登録番号 0009850



Matsushima
Matsushima Measure Tech

株式会社 マツシマ メジャテック
〒807-0837 北九州市八幡西区則松東一丁目8番18号
TEL 093-691-3731　FAX 093-691-3735
URL http://www.matsushima-m-tech.com
E-Mail sales@matsushima-m-tech.com

北九州地域のモノづくり企業の紹介

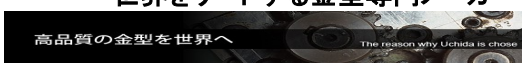
■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■賛助会員・協力会員の広報コーナー

＜製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中＞

NPO-KTS通信Vol.26広告9-12

自動車用ボディ関係の板金プレス金型設計・製作で
世界をリードする金型専門メーカー



UCHIDA
Uchida Co.,Ltd
株式会社 ウチダ
代表取締役社長　内田 祥嗣

九州工場 〒823-0011 福岡県宮若市宮田542－38
TEL (0949)33-3145　FAX (0949)33-3146
本　　社 〒574-0055 大阪府大東市新田本町12－6
TEL (072)874-3377　FAX (072)874-3839
E-mail：info@uchidanet.co.jp
U R L：htpp://www.uchidanet.co.jp

微美 創造企業
MEMS SOLUTION

【事業：超精密金型部品の製造】

我社は、"超精密"にこだわり、お客様に喜んで頂ける製品を、常に作り続けることを経営の柱にしています。　"どうしたら、急速に変化する市場ニーズに対応できるのか？"思考を繰り返し、知恵を出し、現状の枠にとらわれない広い視野で、夢のある物作りを実現して行きたいと考えております。
これからも「お客様の喜び＝我社の喜び」を追い続けていきます。

WORKS
WORKS Co., Ltd.
株式会社ワークス　代表取締役　三重野計滋（みえの　けいじ）
〒811-4321 福岡県遠賀郡遠賀町大字虫生津1445 Tel:093-291-1778 Fax:093-291-2728
E-mail:info@wks-co.com　http://www.wks-co.com

中小企業が期待するKTSの支援活動紹介

■産学連携支援活動　Gr.長 影山隆雄

北九州地域の中小製造業における人材不足解決のため、(公財)北九州活性化協議会が設立した「北九州地域産業人材育成フォーラム」の中で、NPO法人北九州テクノサポート(KTS)が「地域連携型インターンシップ事業」の中枢を担って活動を展開している。平成27年度は、KTSのコーディネーター11名が企業開拓支援活動を行ったが、経団連の就職活動開始時期を8月1日に変更した影響を受けて研修受入登録企業数は昨年の92社から95社と微増にとどまり、研修参加学生数は昨年の137名から119名に大幅に下がる結果となった。

産学連携インターンシップ反省会

福岡ものづくりアドバイザー事業の登録アドバイザー14名のうち11名がKTSの会員であり、県内ものづくり企業の基盤技術・技能分野で指導経験のある人が課題解決の支援をしており着々と成果が上がっている。また、(公財)北九州産業学術推進機構や中小企業庁のミラサポ制度の専門家派遣事業などを活用した中小企業支援を行った。

さらに、(公財)北九州国際技術協力協会が平成27年度から開始した開発途上国向けのマーケティング研修事業の中で「先進国市場を開拓するキーポイント」の講座を担当した。

■IT支援活動　Gr.長 松隈　齊

IT支援グループではこれまでホームページの作成支援やエクセルの機能を使って構築する受注管理・生産管理システムの作成を支援してきた。このような活動をより広く推し進めるために、昨年は月1回のペースでグループメンバーの勉強会を行い、みんながホームページの編集をできるようにその技術を習得した。

新年度は、新しいグループメンバーを加えて、上記勉強会で習得した知識をベースにホームページ編集のお手伝いや「エクセルによる各種経営データー分析」等で中小企業者の経営戦略・業績向上に役立つ支援の場を広げて行きたいと考えている。

■販売支援活動　Gr.長 山本倖暉

一昨年から取り組んでいる中小企業3社の製品販売支援事業が、今回初めて楽々サービス(株)のゲーム機1台と(株)カースルの電光看板1台が売れました。

このことは今後の販売支援への弾みになるので取り組みを増やしたい。

次に、中小企業テクノフェアビジネスマッチングも7年目になり、今年は展示企業が63社と大幅に増加したし、コーディネーター16名の努力で来場企業社数も138社と過去最高で盛況だった反面、展示期間での併設エコテクノを含めて来場社数が昨年の3万3千人から2万8千人へと約5千人も減少した。

来年の展示会で、我々グループとしても来場者増員の支援をしたい。

■ISO-EA21支援活動　Gr.長 松尾民憲

ISO支援活動は、一昨年の暮れにISO規格改正セミナーを実施したが、平成27年は特に支援コンサル実績はなく、会社訪問による技術指導の「マネジメントシステムを活用したヒューマンエラー防止セミナー」のみの実績であった。

これは既に認証を取得している企業の多くが、各審査機関が実施している「ISO9001/ISO14001規格改正講習会」へ参加していることや当該企業のISO活動レベルの向上などの諸条件と当支援グループの営業活動不足とが相まって低迷した結果である。今後は、グループメンバーの協力を得ながらコンサルティングの営業活動を強化していきたい。

■販路開拓ビジネス支援活動　Gr.長 藤原利久

中小企業向けビジネス・マッチング(BM)、販路開拓及び商品・製品販売の支援を行う新しい販路開拓ビジネス支援です。(公財)西日本産業貿易コンベンション協会のテクノフェアのBM支援は7年連続で期待されている。これらをBM⇒販路開拓⇒商品・製品の販売支援と相互連携による拡大展開を目指す。

更に、テクノフェア等のBM支援は勿論、KTS内連携やKTSアドバイザー制度など近隣の行政や商工会議所との協働と支援など異業種交流も活用する。

このようにKTSのものづくり分野からBMや販売支援及び異業種交流へと拡大し、広域地域に貢献する。初心者の参加大歓迎！

北九州地域のモノづくり企業の紹介

■北九州地域の産業発展を支える中堅・中小企業を紹介します。

■協力会員の広報コーナー

＜製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中＞

NPO-KTS通信Vol.26広告13-16

MIMM
ミーム
（未夢）

道路トンネル検査点検専用車両

計測検査株式会社
北九州市八幡西区陣原1-8-3
TEL:093(642)8231
FAX:093(641)2010
http://www.keisokukensa.co.jp

北九州地域産業人材育成フォーラム

■大学や企業と連携し、イノベーションを担う産業人材の育成と確保に取り組んでいます。

1.インターンシップ
新産業人材のキャリアアップと雇用機会創出を目的とする「高度人材育成プログラム」

2.社会人プログラム
ものづくり企業の中核専門人材育成と経営管理者の育成を目的とする「社会人Gr育成プログ ラム」

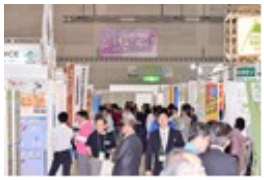
3.青少年育成プログラム　産学官連携による早期工学教育の環境づくりを目的とする「基礎力の育成プログラム」

北九州地域産業人材育成フォーラム
事務局（公財）北九州活性化協議会
TEL:093-541-3122/FAX:093-541-0636
http://www.kpec.or.jp/jinzai/

コーディネート業務担当
NPO法人 北九州テクノサポート
TEL/FAX:093-873-1453
http://www.npo-kts.org/

中小企業テクノフェアin九州２０１６開催（予定）

http://www.kyushu-tf.com / 同時開催:エコテクノ



■会期：2016年10月12日(水)～14日(金)
■会場：西日本総合展示場
※出展料：154,000円/標準小間(税込：予定)
間口３ｍ×奥行３ｍ
■ものづくりの中小企業様の発展を応援する展示会(今春正式募集開始)
■毎年ビジネスマッチング支援をNPO法人北九州テクノサポートからいただいています。

主催：公益財団法人　西日本産業貿易コンベンション協会
〒802-0001北九州市小倉北区浅野3-8-1
TEL:093-511-6800　FAX:093-521-8845

モノづくり企業の事業所めぐり

賛助会員の情報交流コーナー

＜製品、技術、開発、人材などに関するPR←募集中＞

東洋ステンレス研磨工業株式会社

平成27年12月、影山理事と堤理事が同社を訪問し、門谷社長からお話しを伺いしました。

■会社の沿革と業況

当社は、社長の実父である門谷　博が住友金属工業株式会社/日本ステンレス株式会社を退職後、「磨くとこんなに綺麗になり、シャープで清潔感のあるエレガントなステンレスをもっと街の中で目にする機会を増やしたい。そのためには、研磨技術を深く研究し、ステンレス素材の可能性を無限大に広げることが当社の使命であり、存在価値である。」との創業精神で昭和41年5月に創業しました。

門谷 誠 社長

今日でも、当社は世の中に金属化粧（研磨・堆積）という技術で「美観、機能、高付加価値、耐久性等」を提供し、お客様から喜んで頂き、必要とされることが使命と考えています。業務内容は、ステンレスをはじめとする金属素材の研磨加工と繊細意匠研磨、機能性付加研磨、大型建造物意匠研磨、意匠性皮膜堆積、高耐食薄膜コーティングなどの複合研磨加工です。

業務が拡大したのは、1990年代、シリコンアイランド九州に展開する半導体設備産業との取引において研磨技術だけでなく管理技術も鍛え上げられたからです。このことが世界的な建築デザイナーFrank O. Gehryの大型プロジェクトであるウォルトディズニーコンサートホールやニューヨークのビークマンビルの建材受注に結び付いています。

当社の研磨技術と生産能力に加えて品質管理や生産管理能力の高さがアメリカのお客様から評価され業界ではミラクルな企業と言われています。

■今後の展開と課題

先月29日、RKB毎日放送の番組「世界一の九州がはじまる」で当社が紹介されましたように、今後は金属に新しい表現を加えるイオンプレーティング法によるゴールドチタン建材（第5回ものづくり日本大賞優秀賞受賞）などの複合研磨加工技術を深化することとパートナー企業グループでの海外プロジェクトの受注拡大です。そのための課題は、さらなる技術研究開発と人材育成にあると考えています。

■KTSへの期待

真空電子技術に関する支援を引き続きお願いしたい。

◇会社概要

■本社：福岡県太宰府市水城6丁目31-1　TEL: 092-928-3733
■代表者：代表取締役社長　門谷　誠　　■設　立：昭和43年1月5日
■資本金：3，500万円　　■従業員：38名
■事業内容：素材研磨加工、複合研磨加工（繊細意匠研磨加工、機能性付加研磨加工、大型建造物意匠研磨加工、意匠性皮膜堆積加工、高耐食薄膜コーティング加工）等
URL:　http://www.toyo-kenma.co.jp/

株式会社エステック21

平成27年11月18日に松隈理事と堤理事が遠賀町田園にある同社を訪問し、安部社長から販売支援の話を離れ、いろいろなお話しをお聞きしました。

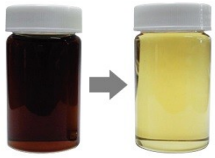
■会社の沿革と業況

社長は三菱化学で製造第1線の技術者として、これまでに工場の合理化や諸問題解決に当たってこられ、また日立製作所のプラント設計・建設、北九州市立大学での技術開発支援を手がけられた経験を元に、工場のWエコ推進をお手伝いする事業を展開しておられます。Wエコとは、エコノミー（コストダウン）とエコロジー（環境負荷低減）を示しています。分野としては多くの工場で手付かずとなっている、国内で20兆円近い損失があるとされる潤滑改善に力を注いでおられます。

安部貴巳弘 社長

機械における油は人間に例えると血液です。綺麗な血液で血管を健全に保てば、健康でしっかり働け、長生きできる・・・つまりアンチエイジングで、設備の不具合解消、メンテナンスコストの大幅低減、設備延命、用途によっては省エネや品質の向上など多くの効果が期待できるということです。

この課題解決の商品が高性能濾過装置「ミラクルボーイ」で昨年から中小企業テクノフェアで展示しており、KTSのコーディネーターにお世話になっているとのことでした。（同社の商品の詳細は次のホームページで多くの事例が紹介されている。 http://www.s-tech21.biz/）


濾過前　　濾過後

■今後の展開

創業から15年、これまで蓄積したノウハウを活かし、提案できる範囲の拡大とともに、ものづくり企業のWエコ推進をより多くの工場へ展開していきたいとのことでした。

■KTSへの期待

昨年今年と中小企業テクノフェアで大変お世話になったが、今後はこうしたイベント以外でも、いろいろな形での企業支援や異業種交流等の場で当社の商品を紹介して頂ければありがたいということでした。

◇会社概要

■本　社：福岡県遠賀郡遠賀町田園3-2-27　TEL＆FAX：093-293-6431
■代表者：代表取締役　安部貴巳弘　　■設立：2006年10月
■資本金：1，000万円　　■社員：3名
■事業内容：工場のWエコ（環境対策・コストダウン）支援、経営支援、技術開発支援
URL：http://www.s-tech21.biz/　E-mail：info@s-tech21.biz

■会員・賛助会員の募集（当法人は、会員の会費で運営されております）

企業の第一線をリタイヤされた方の第二の人生を地域社会発展のために貢献・恩返してみませんか…?　皆さん方が持っておられる知識・技術・経験・人脈は、次の社会に伝えなければならないし、それは義務でもあり権利でもあります。これからが本格的な社会貢献の時期なのです。当NPO法人を利用して、地域社会の潤滑剤として役立てて下さい。

■会員・賛助会員の会費

・正会員入会金：5,000円/年会費：5,000円
・賛助会員（法人）入会金：10,000円
　年会費：20,000円/1口
　（個人）入会金：5,000円
　年会費：5,000円/1口

■プラスα：「中小企業における新製品開発資金調達について」

（国や地方自治体が行なっている中小企業向け施策「助成金・補助金」例えば、「省エネ・ものづくり補助金」等を利用してみませんか?）

…**新製品開発は、**企業経営にとって重要な課題の一つです。そこで、皆さん方も良くご存知の助成金・補助金などの利用を考えて見ては如何でしょうか。新年度が4月からスタートしますが、この時期を皮切りに公募が始まります。応募するには即準備に取り掛かってください、公募が始まってからの準備では間に合いません。ただ、書類をつくるのが面倒だと思っている中小企業さんの方も多いのではないかと思いますが…?その時は、当NPO法人にご相談下さい。

⇒**当NPO法人は、**約70名弱のシニア技術者集団です、その中から貴社ニーズに合った専門家が適切にサポート対応します。

北九州 TS

≪詳細情報は下記ホームページから≫
http://www.npo-kts.org/
賛助会員の申し込み受け付中
ホームページから申込用紙をダウンロードして下さい。
技術開発・環境経営の発展を支援します。

NPO法人　北九州テクノサポート
会報「北九州テクノサポート通信Vol.26
平成28年1月12日　印刷発行
●発行・編集：NPO法人北九州テクノサポート
北九州市戸畑区中原新町2番1号　北九州テクノセンタービル8F806号室
TEL/FAX：093-873-1453　E-mail：npo-kts@npo-kts.org

■重藤デザイン2016/01-1500